

いんげん

ナトリウム(塩分)を排出するカリウムをたっぷりと含んでいるインゲンは、高血圧に効果があります。βカロテンを豊富に含む緑黄色野菜です。

6月の農作業

平成15年発行：
JAハリマ「生き生き健康野菜づくり」より

雑草図鑑

オモダカ・スベリヒユ

6月の農作業

作型 マメ科の中で最も肥料を必要とするので、元肥を畝に十分混合しておく。排水対策を十分にしておく。酸性土壌に弱い作物なので、必ず石灰を施す。3～4年は輪作する。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	品 種 名
直まき				○	○	■	■	■	■	■			つるなし } 初みどり・プロンコ ファミリーテンドー
直まき				○	○	■	■	■	■	■	■		つるあり } 改良黒衣笠・モロッコ ケンタッキーワンダー

○：種まき ■：収穫

畑の準備・播種(定植)

土づくり a当たり	
堆肥	300kg
セルカ(有機石灰)	10kg
植え付け1ヶ月前に土と良く混合	
元肥 a当たり	
油粕	20kg
畝立時施用	

- 2条千鳥植え：つるなし 畝幅120cm 株間30cm(条間40cm)
つるあり 畝幅150cm 株間40cm(条間70～80cm)
- 種子は1ヶ所に2～3粒まき(重ならないように)欠株対策として、ポットで育苗して植えてもよい。



間引き・土寄せ

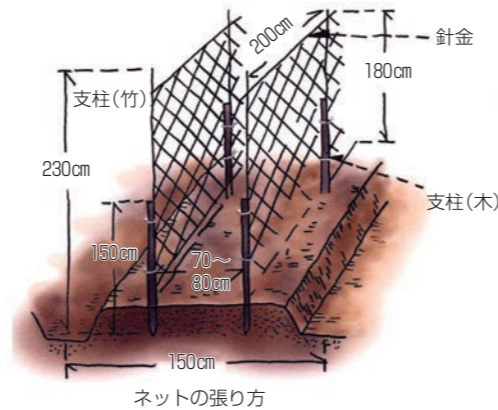
- 本葉の始り：間引いて2本立てとする。
- 播種後1ヶ月：土寄せを行う。

追肥・敷きわら

- 開花始め頃から20日ごとに追肥する。(つるなしは1回でよい)(追肥の量：それぞれ野菜専用肥料4kg/a)
- 梅雨明け頃、敷きわらを行う。

ネットの張り

- つるありは早目に(播種後15日位)、キュウリネットなどを張る。
- つるなしは倒れない程度にひもなどを張る。



防除

病害虫名	耕種防除	農薬による防除
タネバエ	未熟堆肥を使用しない	ダイアジノン粒剤 5 4kg/10a 作条土壌混和1回
炭素病	被害茎葉を取り除く 連作を避ける つる性がより耐病性である	ジマンダイセン水和剤 600倍 30日前まで4回

収穫

- つるなし種：種まき後約40～50日後
 - つるあり種：種まき後約50～60日後
- 収穫を開始する。(さやの豆が膨らむ前に)

裏面は雑草図鑑 オモダカ・スベリヒユを掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。

No.290 平成27年6月22日発行

オモダカ

水田や湿地などに発生する多年草で、種子と塊茎の両方で繁殖するが、水田では主に塊茎で繁殖する。塊茎は、形成される時期や土中の深さによって大きさに変異がある。塊茎には休眠性があり、20℃を超えると覚醒する。出芽は不揃いで、中干し以降にも発生が続くなど発生は長期にわたる。初め線形の葉を3～4枚出すが、続いてへら形葉となり、最後に矢じり形の葉が出るなど、葉齢が進むにつれて葉の形状を変化させる。草丈は20～80cmになり、後から出るものほど葉柄が長い。7月下旬以降高さ20～80cmの直立する花茎を出し、数個の雄花が開花した後に雌花を開花させる。塊茎は秋に株元から出る地下茎の先端、深さ5～25cm以内に多数作られる。



矢じり葉期

防除のポイント

塊茎は低温や乾燥に弱い。秋から冬にかけて耕起し、乾田化することも有効。

適用農薬	10a当り使用量	使用時期
バサグラン粒剤	3～4kg	田植後15～50日 収穫60日前まで 1回



へら葉期

開花期(雄花)

スベリヒユ

畑、果樹園、道端などでよく見られる一年草で、日当たりのよい場所を好む夏の代表的な雑草だが、食材や薬効があることから民間薬としても使われてきた。乾燥に強く、別名「ヒデリグサ」とも言われ、昔は干ばつのときに食べて飢えをしのいだ救荒植物のひとつ。種子で繁殖し、春から秋にかけて数回発生する。茎は赤紫色を帯び、茎、葉ともに多肉質で無毛。盛んに枝分かれして四方に拡がり、長さ15～30cmになるなど、旺盛な繁殖力を示す。開花は6月以降で、枝先に集まった葉の中心に数個の黄色い花を咲かせる。開花後2週間で結実し、種子は多いもので1株2万粒といわれている。旺盛な生育を示すが耐陰性に弱く、作物の茎葉に遮光されると生育は抑制される。



開花期

防除のポイント

除草剤は移行性の茎葉処理剤ラウンドアップマックスロード(作物によって使用方法が異なるため要確認)を生育期に散布する。防除後の処置が悪いと再び根付くことがあるので注意する。



発生初期

育成初期

※農薬使用の際は、使用方法・使用時期をよく確認して使用しましょう。

裏面はいんげんを掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。

No.290 平成27年6月22日発行